

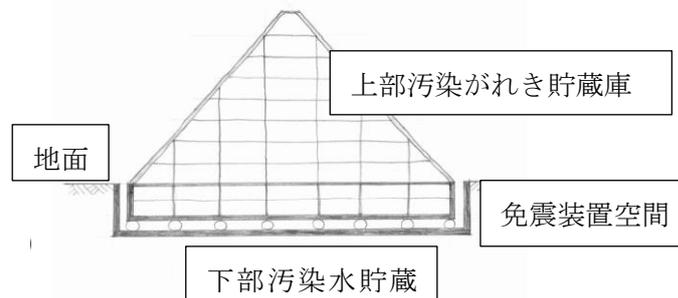
[様式2 (汚染水処理対策委員会に報告し、一般公開となるものです)]

提案書	
技術分野	① (「技術提案募集の内容」の該当番号を記載願います)
提案件名	福島平和ピラミッドによる汚染がれき・汚染水の空間貯蔵
提案者	福島の早急の復興を祈る会
1. 技術等の概要 (特徴、仕様、性能、保有者など)	
<p><b>地震の力を半減できる「免震装置」を使ったコンクリート製の空間貯蔵施設</b></p> <p><b>「安心・安全 福島平和ピラミッド」の建設を提案します。</b></p>	
<p>○汚染水貯蔵に付いて求められる技術の要求に関し、「汚染水を長期安定的に貯蔵する方法」として、<u>鉄筋コンクリート製の空間貯蔵施設</u>の建設を提案いたします。提案する施設は「免震装置」を付けることにより、完全に地盤と縁が切れ、地下水と全く無関係になります！ 貯蔵庫の下に人が入り、計器はもちろんのこと人の目でも確実な貯蔵管理が出来ます！ 正にアンダーコントロールという言葉にぴったりの施設と考えます！</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工期に関してはプレキャストコンクリートを使うことにより発注から5か月位で可能と考えます。</li> <li>・水槽は水質に応じ矩形に纏めて作れば敷地スペースを有効に使えます。更に外気に触れる面積が円形の物を数多く作るのに比べ極端に少なく、管理点が数段減るので確実な管理が期待出来ます。</li> <li>・免震装置を取り付ける基盤は、地盤の強度と水槽の加重に応じ設計できるので、地盤の不同沈下の心配は一切ありません。</li> <li>・ボルト型タンクの撤去作業の円滑化に関して、簡単に付着した放射線物質が除去できない場合は、現場でタンクを保管できる大きさに切断し、次項で提案するピラミッドに保管する。切断にはロボット、遠隔操作が有効に使えられると思われれます。</li> </ul> <p>○次に要求にあります「除去した放射性物質を含むフィルター等の長期保管管理に関して<b>「安心・安全 福島平和ピラミッド 復興の塔」</b>の建設を提案いたします。</p> <p>福島の除染、進んでいるような報道がありますが、真の除染は殆ど行われていないと思われれます！ 震災直後、広場の土壌5cm位削り取っていますがそれらは専用の袋に入れ周囲に積んだまま放置されています。現在進んでいる屋根瓦を雑巾で拭き取る除染は、拭いた雑巾がどんどん貯まっているようです。しかしそれを何処にも持って行くところが無いのが悲しいながら現状です。汚染したゴミ・水なんでも入れられる「ゴミ箱」が早急に必要であり、かねてより地元福島の人達の為に考えておりました「福島平和ピラミッド」建設には、より時間がかかるので、早急の政治決断が必要と考えております。</p> <p>特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・放射線遮蔽能力が高いコンクリート製であり、どこにでも建設できる。</li> <li>・免震建物にすることで地震の揺れを半減。また、ピラミッドの下に空間ができ、建物の底まで人間の目で確実な日常の管理ができる「安心・安全」な施設である</li> <li>・地盤と縁が切れているので、地下水に放射線角質・放射線イオンを一切出さない安全な保管庫である。</li> </ul>	

ピラミッドイメージ図

## 構造寸法

一辺長	350m
高さ	220m
地下	30m
階数(地上部)	40階
部屋数	7000室
貯蔵体積量	960万m <sup>3</sup>



- ・汚染物は規格寸法のコンテナボックスまたはカプセルに入れ、各階に層別して収納
- ・外壁には太陽光発電パネルを設置

○水素爆発により避難されている人たちの故郷への早期帰還を祈る「復興の塔」として、福島を早期復興を祈る。

## 2. 備考（以下の点など、可能な範囲で御記入いただけますようお願いいたします）

- ・開発・実用化の状況（国内外の現場や他産業での実績例、実用化見込み時期を含む）  
免震建物は既に実用化されている建設技術であり、誰でも対応できる技術であります
- ・開発・実用化に向けた課題・留意点
  - ・汚染水の貯蔵には、より減量化が望まれますが、その技術が確立されるまでは、現状の水質のまま貯蔵する。
  - ・汚染水だけの貯蔵であれば、ピラミッドの必要はない。 四角の建物でよい！
  - ・放射線に強い防水材、構造物に亀裂が発生しにくい緻密なコンクリが必要である。
- ・その他（特許等を保有している場合の参照情報等）  
○特許ではありませんが、山や谷に堰を作って粘土に吸着させる除染のアイデアがある

## （備考）技術提案募集の内容（6分野）

- ① 汚染水貯蔵（タンク等）
- ② 汚染水処理（トリチウム処理等）
- ③ 港湾内の海水の浄化（海水中の放射性物質の除去等）
- ④ 建屋内の汚染水管理（建屋内止水、地盤改良等）
- ⑤ 地下水流入抑制の敷地管理（遮水壁、フェーシング等）
- ⑥ 地下水等の挙動把握（地下水に係るデータ収集の手法、水質の分析技術等）